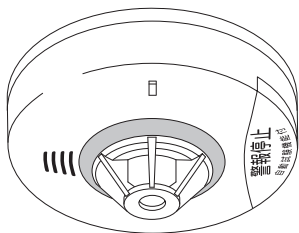


取 扱 説 明 書

住宅用火災警報器 (熱式)



CRAC-S

(連動型子器)
自動試験機能付

お買い上げありがとうございます。
ご使用にあたりましては、必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、正しくご愛用の程お願いいたします。なお本取扱説明書はいつでもお読みいただけるところに大切に保管してください。

本警報器は交換の目安として、10年を推奨します。

この取扱説明書は保証書を兼ねています。



保 証 書

製品記号	CRAC-S
保証期間	お買い上げ日から1年間
お買い上げ日	年 月 日
販売店	住所・店名
	電話

販売店さまへ...必要事項は必ず記入してお渡してください。

お客様	ご住所
	お名前
	電話

お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。利用目的の範囲内で、当該製品に関連するニッタングループや協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。この保証書によって、ニッタンおよびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

ニッタン株式会社

お取り扱いなどのご相談はお客様相談窓口 受付時間：月～金 9:00～17:00
0570-022-888 (ただし、土、日、祝および平日の12:00～13:00を除く)
 ※全国どこからでも市内料金でご利用いただけます。なお、商品の購入などのご相談は、
 ナビダイヤル※ お買い求めの販売店または最寄りのニッタン様までご連絡ください。

本社 東京都渋谷区幡ヶ谷1-11-6 〒151-8535 Tel 03 (3468) 1111(代)
 支社 北海道 Tel 011(704)1119 中部 Tel 052(331)9421 四国松山 Tel 089(970)3200
 東北 Tel 022(266)6111 関西 Tel 06(6354)3152 九州 Tel 092(712)5501
 首都圏 Tel 03(3469)3767 中国 Tel 082(221)7562

警報器についての主な注意事項1

⚠ 警告

この警報器は火災で発生する熱を音で知らせるもので、消火装置や火災防止器ではありません。火災には十分ご注意ください。

次のような場合は警報音が聞こえないことがありますので、注意してください。

- ・就寝中、薬を服用していた場合
- ・酒を飲んで就寝した場合
- ・ドアを閉めている時の隣室での警報時
- ・交通、ステレオ、ラジオ、テレビ、エアコンなどの騒音が大きい場合

この警報器は熱をキャッチして警報を発しますが、次のような場合は火災を感知できないことがあります。

- ・火のまわりの早い火災
- ・爆発的な火災
- ・ガス漏れ、薬品火災、電気火災など
- ・くん煙火災

警報器についての主な注意事項2

⚠ 警告

この警報器は屋内型であり、屋外でのご使用はおやめください。

停電の場合、警報音は鳴りません。

殺虫スプレーなどを警報器に直接かけないでください。

この警報器のすき間に針金などを差し込まないでください。

雨水のかかる場所、お風呂などのように高湿度環境または水蒸気や結露の発生する場所には取り付けないでください。

⚠ 注意

この警報器は精密に調整されていますので、分解しないでください。

この警報器の取り付け場所を移動させないでください。取り付け場所の移動や増設をお考えの場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

アフターサービスについて

1. この商品には保証書がついています。お買い上げの販売店で所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
2. 万一故障した場合は、内部機構を触らずにお買い上げの販売店に修理をお申しつけください。保証規定により修理をいたします。
3. アフターサービスについてご不明の場合、その他弊社製品についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店またはニッタン(株)にご連絡ください。

保証規定

1. 保証期間は、お買い上げ日から起算といたします。
2. 通常のお取り扱いにおいて、保証期間内に万一故障した場合の修理は無償でいたします。ただし、出張サービスの場合は別途に出張料金を負担していただきます。
3. 保証期間内においても、次のような場合は修理料金をいただきます。
 - イ) お取扱上の誤りによる故障または損傷
 - ロ) 不適当な分解や改造、修理による故障または損傷
 - ハ) お引渡後の輸送、移動、衝撃による故障または損傷
 - ニ) 火災、地震、落雷、異常電圧、天災地変など不可抗力による故障
 - ホ) 油汚れ等による機器の機能劣化
 - ヘ) 保証書を紛失またはご提示のない場合
 - ト) 保証書の所定事項の記載もれ、または字句を書き換えられた場合
4. 保証期間が経過した時、または保証の適用除外故障でも修理いたします。この場合は実費を負担していただきます。

故障かな？と思ったら1

警報器の症状とその原因、対処について下表に示します。下記の対処を行っても直らない場合は、お買い上げの販売店またはニッタン(株)までご連絡ください。

症状	原因	対処
火災でないのに警報音が鳴り、同時に表示灯が点滅する。	火災以外の熱（料理中の熱、ストーブやガスコンロの熱、直射日光などによる熱）を警報器がキャッチした。	警報器周辺の温度が下がるまでお待ちください。また、火災以外の熱で警報音が多発する場合はお買い上げの販売店にご相談ください。
火災でないのに警報音が鳴る。（表示灯点滅せず）	他の部屋の警報器が熱を感知している。	火災でないことを確認の上、熱を感知している警報器（表示灯が点滅している警報器）の警報を止めてください。
8秒間隔で警報音「ピッピッピ」が鳴り、同時に表示灯が点滅する。	警報器の故障です。	新しい警報器との交換が必要です。お買い上げの販売店またはニッタン(株)にご相談ください。

郵送についてのごお願い

- ・この商品を弊社へ郵送される場合は、次のことに注意してください。
 1. 保証期間中である時は、本書を商品に同梱してください。
 2. 商品は緩衝材に包んでダンボール箱に入れるか、または郵送用の袋（メールバックは文具店などでお求めいただけます）などに入れて、輸送中の損傷を防ぐようご注意ください。
 3. 紛失などを防ぐため、簡易書留をご利用ください。

仕様

型名	CRAC-S
種別	定温式住宅用火災警報器
鑑定型式番号	鑑住第18～89号
感知方式	熱式
感度	定温式65 相当
定格	DC7V, 15mA
電源	親器より供給（DC7V）
最大接続個数	親器1個+子器7個まで ¹
接続親器	KRAC-M
機器交換の目安	約10年 ²
音量	1mにて70dB以上
外形寸法	100×47.5mm
警報器質量(ベース含む)	約116g
使用温度範囲	0～40
復旧	自己復旧方式 ³

1:親器同士の接続はできません。

2:使用環境により機器交換の目安は短くなる場合があります。

3:自己復旧方式とは、火災の熱がなくなると自動的に警報が停止し、監視状態に戻る機能です。

仕様および外觀は改良のため予告なく変更することがあります。

故障かな？と思ったら2



症状	原因	対処
テストをしても警報音が鳴らない。（通電灯消灯）	ブレーカーがオフになっている。	ブレーカーをオンにし、通電灯（緑）が点灯したことを確認した後、再度テストボタンを押してください。
	停電状態になっている。	停電が復旧し、通電灯（緑）が点灯したことを確認した後、再度テストボタンを押してください。
	警報器とベースが正しく取り付けられていない。	裏面の「警報器の取り付け方法」に従って正しく取り付けてください。
テストをしても警報音が鳴らない。（通電灯点灯）	連動型子器の連動線の短絡です。	お買い上げの販売店にご相談ください。
	連動型子器の連動線の断線です。	お買い上げの販売店にご相談ください。
テストをしても警報音が鳴らない。（通電灯点灯）	警報音停止状態（警報音を停止してから約5分間）になっている。	5分後、再度テストボタンを押してください。

商品の概要

- ・この商品は日本消防検定協会の試験に合格した鑑定品ですが、消防法に規定された「自動火災報知設備」には代用できません。
- ・この商品は、火災の熱をキャッチして警報音で知らせる住宅用火災警報器です。消火装置や火災防止器ではありません。
- ・お取り付けいただいた部屋、廊下などの部分的な警戒になりますので、万一の火災に対してより効果を発揮させるためには必要に応じて、複数の場所にお取り付けいただくことをおすすめいたします。
- ・この商品は連動型親器（KRAC-M）からの電源で動いています。連動型子器のみでの使用はできません。連動型親器につきましては、連動型親器の取扱説明書を参照してください。

警告・注意表示等の基準

この取扱説明書の中で使用している警告・注意表示等の基準は、下表の通りです。

 警告	取り扱いを誤った場合に、取扱関係者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合、または警報機能の一部に重大な悪影響を及ぼす可能性がある場合。
 注意	取り扱いを誤った場合に、取扱関係者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合、または警報機能に悪影響を及ぼす可能性がある場合。

火災の場合

設置されている警報器が熱を感知すると、接続しているすべての警報器が鳴り、火災をお知らせします。

熱を感知すると

- ・熱を感知した警報器
約1秒間隔の警報音「ピーッ！ピーッ！ピーッ！」が鳴り、同時に表示灯が点滅してお知らせします。
- ・連動している警報器
約1秒間隔の警報音「ピーッ！ピーッ！ピーッ！」が連動して鳴ります。この時、表示灯は点滅しません。

警報音を止めたい場合

- ・熱を感知した警報器
ボタンを押す、またはリングひもを引くと、連動している警報器も含め、警報音が止まります。
- ・連動している警報器
ボタンを押す、またはリングひもを引くと、操作した警報器のみ、警報音が止まります。

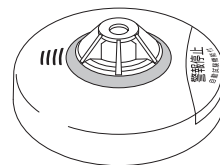
火災の状況に応じて、火元を確認し、落ち着いて避難してください。

119番へ通報するなど適切な処置をしてください。

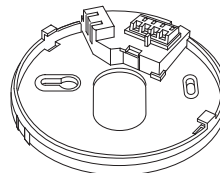
万一に備え、日頃の避難ルート、連絡先を確認することをおすすめします。

商品のご確認

次のものが揃っていることを確認してください。



警報器（1個）



取付ベース（1個）



取付ネジ（2本）



購入日シール

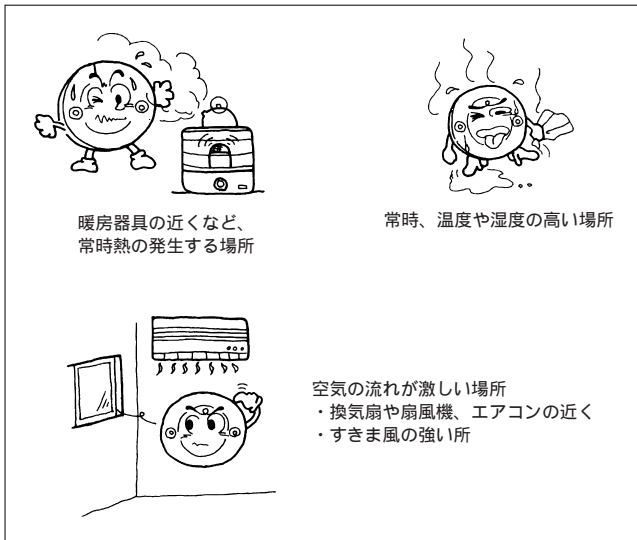
取扱説明書（本書）
施工説明書

警告



- ・警報音を発した時、警報器を取り外さないでください。
- ・警報音停止中（約5分間）は熱を感知しても警報音は鳴りません。
- ・室温が高い場合は約5分後に再び警報音が鳴ります。換気などを行い、室温が下がると警報音は自動的に止まります。

次のような場所には取り付けないでください

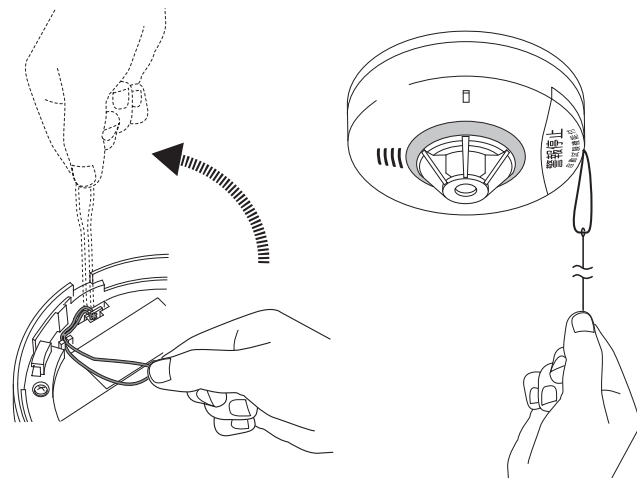


- ・警報器は0 ~ 40 の温度範囲内の場所に取り付けてください。
- ・居室の場合は各部屋の中心になる位置に取り付けると、より効果的です。

注意	警報器は必ず正しい取り付け場所に取り付けてください。
	上図のような場所に取り付けた場合、誤作動の原因になり、正常に火災を警報できません。

リングひもについて

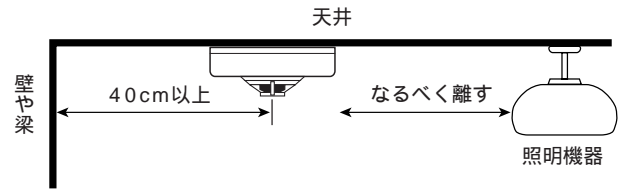
天井や壁に取り付けた時にボタンが押せない場合は、収納されているリングひもを出し、別途ひもを用意して、リングひもと結んでください。



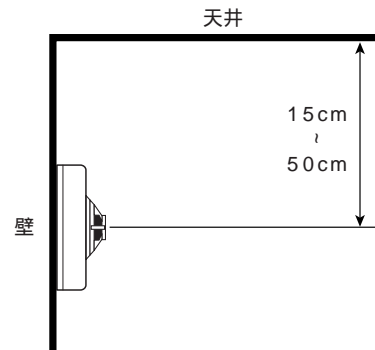
警報器の取り付け場所

警報器のボタンが操作しやすい位置に取り付けてください。

天井面は壁や梁から40cm以上離す。



壁面は天井面下15cmから50cmまでの範囲



定期的なテスト（機能・連動）のお願い

取り付け後は全ての警報器を定期的に（1ヶ月に1度）、作動するかテストしてください。

テストの方法

- 1秒程度ボタンを押す、またはリングひもを引いてください。
- ・テストをした警報器（機能テスト）
「ピーッ！ピーッ！ピーッ！」と警報音が3回鳴り同時に表示灯が点滅すると正常です。
- ・そのほかの警報器（連動テスト）
「ピーッ！ピーッ！ピーッ！」と警報音が3回鳴ると正常です。この時、表示灯は点滅しません。

テストをして正常に作動しない時

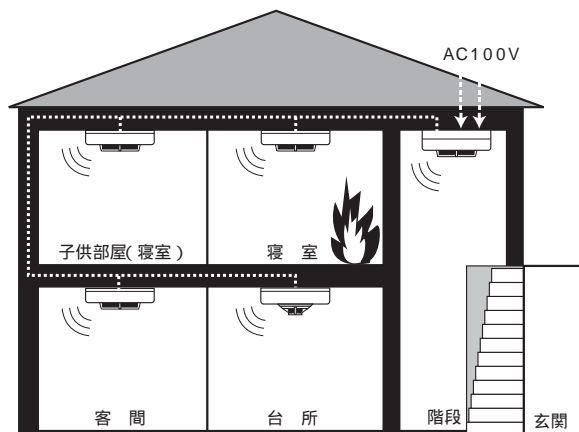
- ・表面の「故障かな？と思ったら」や次項の「自動試験機能について」を参照し、適切な処置をしてください。
- ・テストとしてボタンを押す、またはリングひもを引いても、テスト以外の操作をしていることがありますので注意してください。

1週間以上留守にされた時は、警報器が正常に作動するかテストしてください。

警告	・テストの時、決してライターなどの炎を使用しないでください。警報器を壊すばかりでなく、火災の原因になります。
	・テストをする時は、安定した台に乗って行なってください。転倒してケガをするおそれがあります。

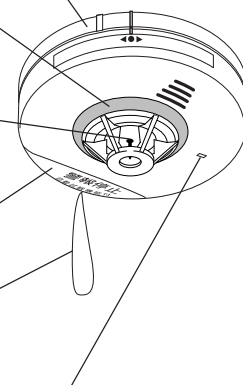
警報器の取り付けについて

最大接続個数は、連動型親器1個につき連動型子器7個までです。
従来の連動型（KRD-1A、CRD-1Aなど）との互換性はありません。
取り付け場所を移動したい場合、増設される場合はお買い上げの販売店にご相談ください。



各部の名称と働き

- ・取付ベース
警報器を天井または壁に取り付けるために使用します。
- ・表示灯
警報音に合わせて点滅します。（連動時を除く）
- ・熱感知部（サーミスタ）
このサーミスタで熱を感知します。
- ・ボタン
（警報音停止、テスト用）
- ・リングひも
（警報音停止、テスト用）
- ・通電灯（緑）
通電時に点灯します。



警報音の止め方
警報音が鳴っている時にボタンを押す、またはリングひもを引いてください。
テストの方法
通常時にボタンを押す、またはリングひもを引いてください。くわしくは、下段の「定期的なテストのお願い」を参照してください。

注意

リングひもを引く際、必要以上の力で強く引き続けしないでください。警報器が壊れたり、リングひもが切れるおそれがあります。



自動試験機能について

熱の検出部に異常が発生し、熱を正常に検出できなくなった場合、自動的にお知らせする自動試験機能があります。

熱を正常に検出できなくなると、故障警報として約8秒間隔の故障警報音（ピッピッピッ）と表示灯の点滅でお知らせします。

故障警報中にボタンを押す、またはリングひもを引くと、「ピーッ！」と鳴ってその後約12時間、故障警報を停止させることができます。
すみやかに警報器を交換できない場合に使用できます。（故障警報を停止している間は火災を感知できません。）

故障警報停止中にボタンを押す、またはリングひもを引くと、故障警報音が鳴り同時に表示灯が点滅して、故障警報停止中であることをお知らせします。

故障状態であっても、そのほかの警報器で機能テストをした時は、連動テストとして「ピーッ！ピーッ！ピーッ！」と警報音が3回鳴ります。

故障警報の際は、お買い上げの販売店またはニッタン㈱にご相談いただき、すみやかに警報器を交換してください。（故障状態では、火災を感知できません。）

警告

警報器の発する故障警報は、警報器が正常に火災を感知できない状態にあることを意味します。また、故障警報を停止する機能はありますが、故障警報停止中も火災を感知できません。すみやかに警報器を交換してください。



お手入れ方法

毎年1度は、中性洗剤に浸して十分に絞った布で警報器の汚れを拭き取ってください。この際、警報器を取り外さないでください。また、熱感知部に触れないよう、注意してください。

警告

- ・警報器を水洗いしないでください。また、ベンジンやシンナーを使用しないでください。故障の原因になります。
- ・お手入れの際は、安定した台に乗って作業を行ってください。転倒してケガをするおそれがあります。



廃棄について

この警報器の廃棄については、各市町村で定められた廃棄方法に従ってください。

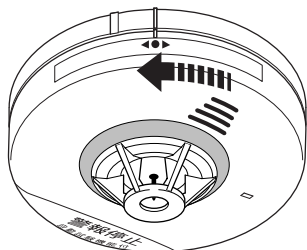
警報器の取り外し方法

警告

警報器の取り外しは、安定した台に乗って作業を行ってください。
転倒してケガをするおそれがあります。



・連動型子器：CRAC-S



・警報器を左へ回し、取り外してください。

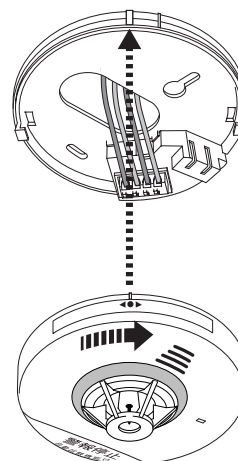
警報器の取り付け方法

警告

警報器の取り付けは、安定した台に乗って作業を行ってください。
転倒してケガをするおそれがあります。



・連動型子器：CRAC-S



取付ベースの位置合せと警報器の位置合せが取り付け時に直線になるように警報器の底面部を取付ベースに当て、警報器が止まるまで右に回してください。

取り付け後は通電灯（緑）が点灯することをご確認ください。

メモ

メモ